タブレットを持ち帰って学びをもっと広げよう!

お家の人とチェックしましょう

家庭でお子さんと一緒に確認してください。

子どもに守ってほしいこと (※守れない場合、貸し出しを取りやめることがあります。)	子どもとの 約束
1 タブレットは学校の指示に従い、学習のために使います。	
2 先生から指示されたアプリ(ソフト)しか使いません。	
3 タブレットはていねいに扱います。 (使うときは、指を使います)	
4 正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにします。	
5 「持ち帰りタブレット使用ルール」をよく読み、守ります。	
6 使わないときは、家の人と決めたところに置きます。 (落ちたり、踏まれたりしそうな場所には置かないようにし	ます。) ロ
7 オンライン授業を受ける人以外には使わせません。	
8 オンライン授業の様子を録音・録画したりして、SNS上に 犯罪になるので、絶対にしません。	あげると、
9 勝手に設定を変えたり、アプリなどをダウンロードしたりし	ません。 ロ
10 タブレットと USB をつないではいけません。	
11 故障したり、壊れたりした場合は、保護者の方がその様子を学せます。 ※ 故障・破損の理由によっては、修理代をご家庭で負担して場合があります。	
12 指定された返却日に必ず返却します。	
13 返却する時は、ランドセルの間に入っていることを一緒に確認す。	湿しま ロ
14 ルールを守れなかったときは、速やかに学校に返却します。	

- タブレットを持ち帰るときの注意 -



タブレット

教科書・ノート



教科書・ノートの間にはさみ、外部からの衝撃による破損を防ごう。 ランドセルにタブレットを入れると、ふでばこやノートが入らないときは、 - ふでばこやノートをバックに入れるなど工夫するといいね。



持ち帰りタブレット使用ルール



○○学校

令和4年 月 E

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。家でも学校と同じ学習ができると、休校時や非常時、そして家庭学習などに役立ちます。

大変便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、『持ち帰りタブレット使用のルール』を定めました。みなさんでこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」 に活用していきましょう。

1 目的

学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。

<u>学習活動に関わること</u>

以外に使ってはいけません。

2 使用上の注意

- 自宅以外では使用しません。
- ・登下校中に、タブレットをランドセルから出しません。
- ・タブレットの使用前と使用後には、せっけんで手指をしっかり洗いましょう。
- なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を つけます。
- ・もったまま走ったり、地面や床に置いたりしません。

- ランドセルの下に置いたり、ランドセルの底に入れたりしません。
- ・水をかけたり、湿気の多いところで使ったりしません。また、長い時間日光に当てたり、ストーブの近くなどに置いたりしません。

3 健康のために

- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
- 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休けいしながら使います。
- ・寝る30分前は使いません。

4 安全な使用

・インターネットには制限がかけられていますが、よくわからないサイトに入ってしまったと きは、すぐに画面を閉じ、家の人に知らせます。

5 個人情報など

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分や他人の個人情報〔名前住所、電話番号など〕はインターネット上に絶対にあげませ ん。
- 相手をきずつけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- ・タブレットやアプリを利用するためのアカウントは、児童生徒個人ごとに設定されています。
- ・アカウント、パスワードなど他人にわからないように、各家庭で保管してください。

6 カメラ

・カメラで誰かを撮影するときは、必ず撮影相手の許可をもらいましょう。